### ご利用案内

### 利用対象者

- 精神科の診療を受け、ご本人に自立と社会参加への意欲 があり、主治医が利用申込に同意している方
- 多摩地域に住まいがある方で、申込時に中学卒業以降から概ね40歳程度の方が多く利用されています。
  詳しくはお問い合わせください(応相談)。
- ◆ なお、当デイケアは、統合失調症、発達障害、神経症、気 分障害等の方を対象としたプログラム構成になっております。

### 開催曜日と時間について

毎週、月・火・木・金曜日の4日間

精神科デイケア ( 1日 ): 9:30 ~ 16:30 精神科ショートケア (午前半日): 9:30 ~ 12:30 (午後半日):13:30 ~ 16:30

デイケア、ショートケアのどちらを利用するかは当日に選択 できますが、利用された時間によりデイケア料またはショート ケア料の精算をさせていただきます。

## 費用について

初診・再診料、デイケア・ショートケア料等が適用になり ます。各種健康保険・自立支援医療を利用できます。

- \*生活保護および市町村民税非課税世帯の方は支払いの必要は ありません。
- \*デイケア (1日参加) の場合、デイケア料の中で昼食を食べる こともできます。

### スタッフ・デイケア施設概要

職員:精神科医師 看護師 作業療法士 心理職

福祉職 精神保健福祉士

規模: 大規模精神科デイケア基準認可(定員70名)

環境:調理室 和室 音楽室 パソコン室 模擬喫茶室 多目的室 屋外運動場 体育館(冷暖房完備)

### 多摩総合精神保健福祉センターのご案内

◆ 住所・電話番号

〒206-0036 東京都多摩市中沢2-1-3

☎(代表)042-376-1111 《FAX》042-376-6885

◆ デイケアに関するお問合せ

☎(デイケア直通)042-373-7711

◎受付時間:月~金曜日 午前9時~午後5時 (年末年始・祝休日を除く)

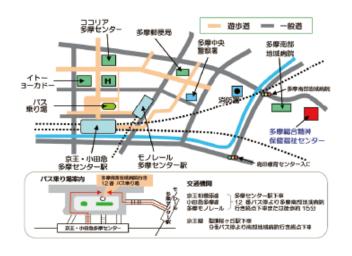
## 交通のご案内

#### ♦ 徒歩

- ・京王相模原線および小田急多摩線「多摩センター駅」徒歩14分
- ・多摩都市モノレール「多摩センター駅」徒歩12分

#### バス

- ・京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」バス乗り場9番多摩南部地域病院行き 終点下車(乗車30分)
- ・「多摩センター駅」バス乗り場 12番 多摩南部地域病院行き 終点下車(乗車 5分)



令和 4年 3月 改定 登録番号(3)6 編集・発行 東京都立多摩総合精神保健福祉センター 印刷所 社会福祉法人 東京コロニー コロニー印刷



## ご案内

東京都立多摩総合精神保健福祉センター

# 思春期・青年期 デイケア



## 施設・プログラム紹介



## 東京都立多摩総合精神保健福祉センター

インターネットホームページ

https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/tamasou/



⇔最新のデイケア情報は こちらから



令和6年5月

## 利用の申込みから デイケア利用開始まで

\*ご利用に関して主治医への相談が必要です。

## デイケア施設見学会に参加

- ◆見学会の日程・予約等については、お問い合わせ ください。
  - ☆デイケア直通電話 042-373-7711



## ご利用に向けての面接

- ◆デイケア担当職員が面接をします。
- ◆デイケア担当医の面接の際には、主治医の診療情報提供書が必要です。

## 受入れ会議での利用承認

◆利用開始の日については、デイケア担当職員から ご連絡をいたします。



### 利用期間について

利用期間は原則1年6か月間で、6か月ごと に更新手続きが必要です。継続利用が適切と 判断された場合は、最長2年間の利用ができ ます。 こんなことが できたら…

- 退職後ブランクがあり、かなり回復 したが、もっと自信をつけたい
- 再発せずに仕事を安定して続けたい
- 生活リズムを取り戻したい
- 進学・復学したい
- 引きこもりの生活を変えたい
- コミュニケーションが課題 など

## 当デイケアの利用では

個別に目標と利用プランを立て、医療、進路、就労課題への 支援をおこなっています。



## 当デイケアの特徴

#### ■ 個別担当制

当センターの精神科医師と職員の個別担当がつき、目標設定やリハビリに伴う心理面、医療面のご相談に対応します。

### ■ サポートプラン

目標に向け、ご本人とともにプランを作ります。長所や活動能力を伸ばす視点を重視し、ご本人の主体性を大切にする治療と支援を提案します。

### ■進路支援、機関連携

多摩地域の支援機関(就労支援センター、障害者職業センター、市町村の相談窓口、福祉的就労支援施設)と連携し、 就労に向けての相談に対応します。

### ■ アフターケア

ディケア利用終了後のアフターケア期間が1年間あり、社会生活のための支援と相談に対応します。

## ■デイケア利用の流れについて

### 「デイケア利用を開始したら...」

デイケア利用を開始したら、まずは通いながらデイケアの環境 に慣れ、生活リズムを整えることを目指します。また、作品作り を通して集中力等を養います。

主に「個人作業」というプログラムに参加しますが、他のいく つかのプログラムに体験参加することもできます。

### 「デイケアの環境に慣れたら...」

通所が安定し、デイケアの環境に慣れたら、担当スタッフと相談して、基本的に全てのプログラムから選択して参加します。

また、コミュニケーションや安定した対人関係を築くこと等に ついて学び、交流を深めます。

自分に合ったプログラムを選択・活用して、体験を積み重ねて 自信につなげていきます。

## ■プログラム一覧

「個人作業」: 革細工、寄木細工等

「グループ活動」:レクリエーション、テーマトーク、調理

音楽鑑賞、ゲーム、散歩、講師創作等

「模擬喫茶」:セッティング、紅茶・コーヒー抽出、接客等

「スポーツ」「アート」「音楽広場」

「講座(ともマナ)」:Dr.ゼミ、マナー講座、ヨーガ療法等

「SST (社会生活スキルトレーニング)」

「多摩総CES (発達障害者向けコミュニケーションプログラム)」「パソコン研修」「パンとお菓子」

## ■デイケアの週間プログラム (2024年5月~)

	月曜日	火曜日	木曜日	金曜日
午前	個人作業	パソコン研修	個人作業	個人作業
	グループ活動	SST	模擬喫茶	グループ活動
	パンとお菓子		音楽広場	
午後	個人作業	個人作業	パソコン研修	個人作業
	講座(ともマナ)	模擬喫茶	グループ活動 (スポーツ/レク)	アクティブ スポーツ
		アート		多摩総CES

※プログラムは、行事や学習会等を実施するために変更する場合があります。最新の情報については、ホームページを参照してください。